

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
♪ジョイコン NEWS♪  
第61号(2023年8月)  
★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ジョイコンは第1回コンサート以来、変わらぬ料金設定で運営しておりますが、第64回コンサート(2023年9月公演)より下記の通り料金を改定することになりました。

[改定前] 大人・高校生：2,000円、中学生以下：1,000円

[改定後] 大人：2,000円、高校生以下：1,000円

この改定により、高校生の料金は従来半額となります。  
若い世代にも気軽にクラシック音楽を楽しむ機会となるよう変更したものです。  
今後ご満足いただける、質の高いコンサートを企画してまいります。  
引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、「♪ジョイコン NEWS♪」(第61号)をお届け致します。

\*\*\*\*\*

【もくじ】

- 
- 【1】次回コンサートのご案内
    - ◆第64回コンサート
  - 【2】今後の予定(先取り情報)
    - ◆第65回コンサート
  - 【3】フルート奏者ヨーコのひとりごと
  - 【4】コンサートのアンケートから

\*\*\*\*\*

【1】次回コンサートのご案内(予約受付中)

- 
- ★☆☆第64回コンサート☆☆☆
  - ◇2023年9月17日(日曜日) 14時開演
  - ◇出演：石井希衣(フルート)、岡本知也(ピアノ)
  - ◇プログラム(予定)
    - ◆C.M. ヴィドール：組曲 Op. 34
    - ◆A. ジョリヴェ：ファンタジー・カプリス
    - ◆P.O. フェルー：3つの小品
    - ◆P. ゴーベール：2つのスケッチ
  - ほか
  - ◇料金：大人2,000円、高校生以下1,000円
  - ◇会場：横浜市港北公会堂(東急東横線 大倉山駅より徒歩7分)

第64回ジョイフルコンサートは、  
『石井希衣 フルート・リサイタル～フレンチ・フルーティズム ときめきの旅-Le voyage-』と題して、お届けします。

\*\*\*\*\*

石井希衣さんからメッセージが届いています

\*\*\*\*\*

《フランスで感じるようになった、オリエンタルらしさ》

初めて留学を経験し、アジア人として見られている日常に身を置くようになったことで、東洋の文化に影響を受けている作品に以前より特別な想いを抱くようになりました。  
今回は「旅」というテーマをもとに、私の経験談も交えながら日本とフランスの二つの国の音楽を取り上げます。  
皆さまと音楽を共有できたらとっても嬉しいです。  
ぜひお運びください！(石井希衣)

\*\*\*\*\*

次回のジョイフルコンサートは石井希衣さんのフルートと岡本知也さんのピアノのフ

ルート・リサイタルです。まだまだ暑い日が続いています。フルートの清涼感溢れる音楽で、ぜひ涼しげな気分を味わってください。

☆C. M. ヴィドール：組曲 Op. 34

○C. M. ヴィドール

ヴィドールはフランスのオルガン奏者で、作曲家、音楽家です。オルガン奏者としては、大変な実力者で超絶技巧のオルガン奏者として、高い評価を受けています。

25歳の時にパリのサン・シュルピス協会の終身オルガニストに就任し、64年間務めました。フランスにバッハの曲を紹介することに力を入れ、自分自身でもバッハのオルガン曲を熱心に弾いていたそうです。

後年はパリ音楽院でオルガンの教授となり、教育に熱心に取り組んでいきます。海外からも客員教授として招かれています。

享年93歳で長命でした。

今回初めて知りましたが、ヴィドールの作品で最も有名な曲は『オルガン交響曲第5番へ短調 作品42-1 第5楽章「トッカータ」』です。

この曲は欧米では結婚式でよく使われるそうなのです。大変華やかな曲で手の鍵盤演奏は天使の合唱を、足の鍵盤演奏は力強い神の声を表していると言われています。

○組曲 Op. 34

第1曲「モデラート」、第2曲「スケルツォ」、第3曲「ロマンス」、第4曲「終曲」で構成されています。

第1曲の「モデラート」と第2曲の「スケルツォ」は軽快な感じの曲で、機敏なテクニックが要求されるそうです。

第3曲の「ロマンス」は反対にゆったりとしていて、とても叙情的なフルートのメロディーとピアノが、美しく流れていきます。

第4曲「終曲」はフィナーレとして華やかに終わります。

フルートの音がとても涼しげで心地いいです。どうぞお楽しみになさってください。(A.N)

■予約申し込みはこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

\*\*\*\*\*

【2】今後の予定（先取り情報）

-----  
★☆☆第65回コンサート☆☆★

◇2023年11月18日（土曜日）14時開演（日程変更にご注意下さい）

◇出演：篠原悠那（ヴァイオリン）、富永悠紀子（ヴィオラ）、荒井結（チェロ）、岡本潤（コントラバス）、青島周平（ピアノ）

◇プログラム（予定）

◆ヴォーン・ウィリアムズ：ピアノ五重奏曲ハ短調

◆シューベルト：ピアノ五重奏曲「鱒」

ほか

◇予約受付開始：2023年9月18日（月曜日）午前9時より

★プログラム等詳細は順次、本紙面、ウェブサイト、チラシ等でお知らせします。

\*\*\*\*\*

【3】フルート奏者ヨーコのひとりごと

-----  
ワタシはM響のフルート奏者です。  
日本を代表する交響楽団とよく間違われますが違います。M響です。  
これはそのM響創立記念演奏会のお話です。  
演奏会の目玉は、ある有名なチェロ協奏曲でした。随所にフルートの聴かせどころがあります。ソリストは今や実力と人気で No1のチェリストD様。そして幸運にもフルートにはワタシが抜擢されました。夢のようでした。

本番が幕を開けました。  
クラリネット、ホルン、フルート、オーボエたちが戯れているところへいよいよチェロ登場。  
D様の演奏は、皆をこれからどこか知らない世界へ連れて行ってくれそうな予感がします。

D様がワタシに歌うように問いかけます。「君のしたいことは何？」  
ワタシは少し羽を広げてみました。  
D様は続けます。「そうか。飛びたいのだね。大丈夫、安心して。自由に飛んでごらん」  
ワタシは空に向かって思いっきり大きく羽ばたいてみました。  
D様が応えます。「そうそう、いいよ、素晴らしいよ」  
気がつけばワタシは今まで飛んだことのない高い大空を飛んでいました。  
D様の類なき包容力と安心感のある演奏に導かれて、そんなにも高く飛ぶことができたのです。  
まるで魔法にでもかけられたように。  
ところで・・・

私をひとり 夢の中へと入って行かせて  
この歓びを邪魔しないで 私の心の中の  
私をこの歓びと この苦しみとで  
満たしてちょうだい あの人に出会ってからの

これはチェロ協奏曲の作曲者が想いを寄せる人に書いた歌曲「私を一人にして」の歌詞です。  
歌曲の美しい旋律はチェロ協奏曲第2楽章、フルート演奏部分にも引用されています。  
ちなみに、この作曲者のオペラ『ルサルカ』の「月に寄せる歌」は広く知られた作品です。  
メルマガ読者の皆様はもうおわかりですね、この作曲者が誰かを。

演奏会は大成功でした。  
終演後、D様がワタシに話しかけてくれました。  
「ヨーコさん フルート bravo でしたよ」と。  
ああ、これは夢じゃない、でもまだ夢を見ているようでした。(ハナミズキ)

\*\*\*\*\*  
【4】コンサートのアンケートから

-----  
前回のジョイフルコンサート(7月16日公演)『鈴木舞&實川風デュオ・リサイタル～デュオが描くフランスの「美しき時代」』は如何でしたか？

「Web アンケート」には、演奏のご感想や運営について、今後のご希望など貴重かつ熱心なコメントを頂きました。今回もその一部をご紹介します。

アンケートでの質問「今回のコンサート内容はいかがでしたか？」に対し、回答された全員が「大変良かった」(5段階評価の「5」)でした。これまでに例がない高評価となりました。

自由記入欄の「演奏のご感想」では、  
『お二人の演奏は今までも何度かお聴きしましたが、一番素晴らしい演奏でした。特に鈴木舞さんのバイオリンソナタに感動し涙が出そうでした』『このチケット代でいいのかしら?!と、というような贅沢な、楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。演奏者自らの解説も大変丁寧でした。公演後に、演奏者のお二人が、ホワイエまで来て、観客とお話しをされていたのが印象的でした。お人柄ですね』『オールサンサーズ！素晴らしい！おふたりの息がぴったりで、超絶技巧の先に、同

じ絵を、同じ世界を見て弾いていらっしやると感じました。優しさと暖かさとパワーと  
パッションが伝わってきて、BRAVO でした！』『鈴木舞さんの演奏が素晴らしかったで  
す。1年ぶりにお聴きしましたが、さらに深化されたように感じました。今日の楽器と  
の相性も良かったです。プログラム(プログラムノートも)とトークも素敵で、暑い中聴  
きに行って本当に良かったです』などのご感想が数多く寄せられました。

「運営について」では、  
『係員の対応良かった』『今回初めて参加して、素晴らしい企画と演奏で感動しました』  
『ボランティアでこのような上質な演奏会を開催(しかもリーズナブルな料金で)され  
ていて、有り難く感じました』『チケットも大変安いので気軽に聴きに行けます。この  
料金でやっていけるのも、ボランティアの皆さんのご尽力のおかげだと感謝します』  
『実行委員会の方々のお陰で、このような機会を得て感謝致します。又若い将来ある演  
奏家を市民レベルで応援するという考えに素晴らしいと思いました。いつまでも存続  
できますよう願っています』などのコメントが寄せられました。

一方、「受付&誘導」に関し、以下のような苦情やご提案を頂きました。  
『あいうえお順で早くから並んでた方が抜かれて行くのが気の毒でした』『開演前にお  
金を払いながら入場する方式は、ちょっとスムーズでないように思いました』『受付の  
捌きをもっと上手くして頂けないか。並んだ後で、あいうえお順が前後半に別れていた  
のを知りました』『受付が2列でしたが、名前によって分かれているとは知らず、違う  
方に並んだのでまた並び直すこととなりました。ぜひ次回からは最初にお名前によっ  
て並ぶ列が違うことを知らせてほしい。ボードに貼り付けてありましたが全然見えな  
かったです。ボードを並ぶ前に見えるところに置いて、さらにアナウンスされると良か  
ったです』など。

「受付&誘導」は、頂いたご意見やご提案も参考にしながら改善をして参ります。  
アンケート回収数:42(回収率 20%)

\*\*\*\*\*  
【編集後記】

皆さま体調はいかがでしょう？  
私は7月初めから体調を崩してしまいました。  
外で汗をかいて、建物の中はエアコンで冷え冷えで、  
そこで冷えて、また悪化してを繰り返してしまいます。  
なかなか治らなくて本当に厄介です。  
動けるし、食欲もあるので、大したことはないですが、うっとうしいですね。

どうぞ皆さまもお気をつけください。(A.N)

\*\*\*\*\*  
※このメールマガジンは、大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で「コンサート  
情報」を希望された方に配信しております。

■次回予約申し込みはこちら  
ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>  
予約専用電話：080-8424-5108

■バックナンバー  
メールマガジンのバックナンバー(PDFファイル)はこちら  
ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止/アドレス変更  
メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら  
<mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会  
Eメール <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>  
携帯電話 080-8424-5108  
URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>